

【第4号報告】令和5年度事業計画について

令和5年度事業計画

1 総会の開催

総会（6月）

大分県医療ロボット・機器産業協議会の事業計画等を会員へ報告するため総会を開催する。

開催日 令和5年6月12日 午後

場 所 レンブラントホテル大分

2 医療関連産業参入促進セミナー等

（1）医療関連産業参入促進セミナー

医療関連機器産業への新規参入や法規制などに係る人材育成のため、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）や大分大学等と連携し、医療関連産業参入促進セミナーを開催する。

（2）東九州メディカルバレー構想推進大会

東九州メディカルバレー構想の具体化を図ることにより、産業の集積と地域の活性化を一層推進するため、大分大学及び東九州メディカルバレー構想推進会議と共催で推進大会を開催する。

3 医療・福祉機器等機器開発ワーキング

（1）ニーズ探索会

会員企業の新規の機器開発案件を探するため、大分大学や医療・看護・介護・福祉の関係団体等と連携してニーズ探索会を実施する。

○大分大学ニーズ探索交流会

○協議会医療関連機器ニーズ発表会

（2）医療関連機器開発ビジネスマッチング会

医療機器メーカーへの部品供給やOEM受注に向けて、県内ものづくり企業とのマッチング会を開催する。

（3）ハイブリッド展示場・商談会の開催

医療関連機器の新規開発や販路開拓を促進するため、日本医工研究所が提供するオンライン展示場「カンファレンスパーク」とリアル展示会とを組み合わせた展示・商談会を開催する。

4 研究開発等補助事業

(1) 医工連携医療関連機器等事業化補助事業

医療・介護・福祉・看護の4分野において、会員企業が新たな医療関連機器やソフトウェア等の事業化に要する経費に対し助成を行う。

対象者：大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員中小企業

対象経費：プラント・機械装置費、原材料費、外注加工・分析費、委託費、共同研究費、人件費、旅費、謝金・報償費、手数料、事務庁費

補助率：補助対象経費の2/3以内

補助金額、採択予定件数：400万円以内 3件程度

募集時期：令和5年3月30日～4月26日

(2) 医療機器評価ラボ

大分県臨床工学技士会の協力を得て、医療現場の声を企業に届け、機器開発や改良のきっかけとするため、会員企業が開発又は開発中の製品について、第一線の現場で活躍する臨床工学技士の目で評価を得る。

(3) 介護福祉機器評価ラボ

県内の介護福祉施設等から2施設程度をラボ施設として指定し、企業が開発（試作）した介護・福祉機器を本施設にて試用、現場の評価や意見を企業にフィードバックする。

(4) 医療関連機器開発イノベーションプログラム座談会

医療関連機器に携わる多様な立場の人々（医療・介護従事者、大学・メーカーなど）と会員企業の人材育成や交流を図るため、自由な議論を行う会を開催する（年度内6回程度開催）。

(5) 医療機器勉強会「医療機器解体しよう」

大分大学医学部附属臨床医工学センターと連携して、廃棄された医療機器の解体などを通じて地場企業に医療機器の構造などを伝える取組を実施する。

5 販路開拓・拡大事業

(1) おおいた産医療関連機器導入推進補助事業

会員企業が開発・製造する医療関連機器の医療・福祉現場への導入を促進するため、県内医療・福祉機関が新たに機器を導入する経費等に対し助成を行う。

対象者：県内の医療・福祉機関等

対象経費：機器導入費（レンタル・リース含む）

補助率：補助対象経費の1/2以内

補助金額：50万円以内

募集時期：随時 *予算の上限に達し次第終了

※おおいた産医療関連機器として事前に登録された機器が対象

(2) 展示・商談会等

東九州メディカルバレー構想の情報発信や会員企業が開発した医療関連機器を県内外にPRするため、医療系展示会に協議会ブースを設け、会員企業の共同出展を支援する。

- CareTEX 福岡
- 大分県病院学会 等

(3) 販路開拓支援事業

会員企業が開発した新機器等の販路開拓のため、展示会等への出展料等に対し助成を行う。

- 対象者：会員中小企業
- 対象経費：会場借上費、展示品運搬費、印刷製本費等
- 補助率：補助対象経費の1/2以内
- 補助金額：20万円以内
- 募集時期：随時 *予算の上限に達し次第終了

(4) おおいた産製品海外展開支援事業

東九州メディカルバレー構想で掲げるアジアへの貢献、会員企業が開発した機器等の販路開拓のため、タイを中心に ASEAN 諸国への販路開拓へ向けた支援プラットフォームを設置する。

支援プラットフォームでは、これまでの調査実績やネットワークを活かし、現地での展開開始を見据えた支援を引き続き実施する。

(5) 大学と連携した海外展開支援委託事業

東九州メディカルバレー構想ではアジアへの貢献を掲げており、海外展開事業に取り組んでいる一方、会員企業から今後の展開に向けた海外のニーズ調査などを行う人材や機会がないとの声があり、将来的な展開可能性のある対象国の調査などの必要性があることから本事業を実施する。

本事業では、立命館アジア・太平洋大学 (APU) と連携し、APU の海外ネットワークを活用し、県産医療機器の海外展開の拡大に向けた支援などを行う。

(6) 県産医療関連機器の展示交流スペースの運用

県産医療関連機器の展示・交流拠点として「メディバレーおおいた」を運用する。令和5年度はアステム大分本社内での移転を予定しており、県産機器のPRや各種交流の場等として更に活用を進める。

6 コーディネーター配置事業

県内医療・福祉機関によるおおいた産医療関連機器の導入を後押しするため、コーディネーター(1名)を配置する。

7 その他

大分大学医学部附属臨床医工学センターや宮崎県など、関係団体や近隣自治体と連携した取組を推進する。

【第5号報告】令和5年度収支予算について

令和5年度当初予算

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

1 収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 ①	前年度当初予算額 ②	増減 ①-②	備考
1 負担金収入	58,022,000	66,806,848	▲ 8,784,848	大分県負担金 当初分58,022,000円
2 サイボウズ負担金収入(各企業会等)	200,000	0		
3 雑収入	0	0	0	
当期収入合計	58,222,000	66,806,848	▲ 8,584,848	
前期繰越金	1,813,922	1,708,539	105,383	
収入総合計(A)	60,035,922	68,515,387	▲ 8,479,465	

2 支出の部

(単位:円)

科目	当初予算額 ①	前年度当初予算額 ②	増減 ①-②	備考
1 協議会運営	1,326,922	995,539	331,383	
旅費	100,000	30,000	70,000	役員等旅費
食糧費	50,000	30,000	20,000	他団体イベント交流会費等
その他需用費	113,922	115,539	▲ 1,617	消耗品代等
役務費	95,000	70,000	25,000	通信運搬費、手数料
使用料及び賃借料	368,000	100,000	268,000	役員会会場借上料、Zoomライセンス料、サイボウズオフィス使用料等
負担金	600,000	650,000	▲ 50,000	大分県工業連合会負担金
2 医療関連産業参入促進セミナー等	2,090,000	3,952,000	▲ 1,862,000	
報償費	200,000	300,000	▲ 100,000	セミナー講師謝礼
旅費	300,000	192,000	108,000	セミナー講師旅費
委託料	0	1,000,000	▲ 1,000,000	セミナー開催委託料
食糧費	100,000	400,000	▲ 300,000	セミナー交流会費等
役務費	40,000	60,000	▲ 20,000	セミナー開催案内郵送料
使用料及び賃借料	1,400,000	1,500,000	▲ 100,000	セミナー会場借上代
負担金	50,000	500,000	▲ 450,000	HAMIQ負担金
3 医療・福祉機器等機器開発ワーキング	4,620,000	8,545,000	▲ 3,925,000	
委託料	4,400,000	8,000,000	▲ 3,600,000	医療関連機器開発ビジネスマッチング会開催業務委託、ハイブリッド展示場・商談会の開催に係る企画・運営業務委託
報償費	0	45,000	▲ 45,000	
使用料及び賃借料	220,000	500,000	▲ 280,000	臨床工学会出展料、ニーズ発表会会場代
4 研究開発等補助事業	14,909,000	24,655,000	▲ 9,746,000	
報償費	825,000	25,000	800,000	事業化補助審査委員謝礼、医療機器評価ラボ謝金・イノベーションプログラム座談会謝金
旅費	364,000	0	364,000	事業化補助審査委員旅費、医療機器評価ラボ旅費・イノベーションプログラム座談会旅費
補助金	12,000,000	22,910,000	▲ 10,910,000	事業化補助
委託料	1,720,000	1,720,000	0	介護福祉機器評価ラボ施設委託費用
5 販路開拓・拡大事業	33,090,000	22,880,000	10,210,000	
委託料	14,100,000	10,604,000	3,496,000	海外展開プラットフォーム設置委託、大学と連携した海外展開調査委託、メディアバレーおおいたの移動費用
その他需用費	2,550,000	670,000	1,880,000	パンフレット等作成費、展示・交流スペース消耗品等
使用料及び賃借料	7,050,000	5,366,000	1,684,000	共同出展ブース借上料、病院学会出展料、メディアバレーおおいたの賃料
旅費	640,000	640,000	0	共同出展旅費
役務費	250,000	0	250,000	メディアバレーおおいたの火災保険料、通信料
補助金	8,500,000	5,600,000	2,900,000	おおいた産機器導入補助、展示会出展補助
6 コーディネーター配置事業	4,000,000	4,000,000	0	
給料	2,880,000	2,880,000	0	コーディネーター給与
職員手当等	235,000	235,200	▲ 200	コーディネーター通勤手当
共済費	463,000	463,000	0	コーディネーター社会保険料等
旅費	25,000	25,200	▲ 200	コーディネーター旅費
使用料及び賃借料	397,000	396,600	400	レンタカー代
7 オープンイノベーションの推進	0	3,487,848	▲ 3,487,848	
委託料	0	1,260,000	▲ 1,260,000	カンファレンスパーク対応の委託費用、医療機器評価ラボの委託費用
使用料及び賃借料	0	1,216,000	▲ 1,216,000	イノベーションプログラム会場代
報償費	0	232,000	▲ 232,000	イノベーションプログラム話題提供者謝金など
旅費	0	387,600	▲ 387,600	イノベーションプログラム話題提供者旅費など
役務費	0	235,000	▲ 235,000	通信費、メディアバレーおおいたの展示物保険料
その他需用費	0	157,248	▲ 157,248	
当期支出合計(B)	60,035,922	68,515,387	▲ 8,479,465	
当期支出差額(A)-(B)	0	0	0	